

「うみかぜセミナー：発達障害を学ぶ」のご案内

滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクトでは、子どもたちの健やかな育ちを応援するため、さまざまなとりくみをおこなっています。発達心理学、栄養学、助産学分野の研究をはじめ、母子支援活動を進めて、子育てに携わっているみなさんと幅広く連携していきたいと考えています。その一環として、このたび、「うみかぜセミナー：発達障害を学ぶ（全4回）」を開催することになりました。本セミナーでは、主に保育士や教員、臨床発達心理士など子育て支援にかかわる方々を対象に、「保育と発達の専門性」を高める研修の場となることをめざしています。

上記専門職以外で関心をお持ちの方々のご来聴も歓迎いたします。

＜セミナー実施日程＞

- 第1回 2009年10月28日（水） 別府 哲氏：発達心理学から（岐阜大学）
 第2回 2009年11月27日（金） 高阪正枝氏：当事者保護者から（「イケイケパニック」著者）
 第3回 2010年 1月30日（土） 榊原洋一氏：小児神経科学から（お茶の水女子大学）
 （・・・第1回、第2回、第3回とも無事終了いたしました。）
 第4回 2010年 2月15日（月） 玉井邦夫氏：保育実践研究から（大正大学）

第4回は下記の内容でおこないます。



ひとりでいる力、みんなといる力

玉井邦夫氏

（大正大学人間学部教授）

講師プロフィール

情緒障害児短期治療施設のセラピストののち、山梨大学教育人間科学部等を経て現職。障害を持つお子さんを育てる親でもあり、(財)日本ダウン症協会理事長も務めておられます。乳幼児健診や保育所、幼稚園、学校など、地域でとりくむ発達支援、家族支援のあり方について、実践例もご紹介いただきながらお話いただきます。

◆主編著『子どもの虐待を考える』（講談社現代新書）『ダウン症ハンドブック 共編著』（日本文化科学社）『ふしぎだね、ダウン症のおともたち（監修）』（ミネルヴァ書房）『学校現場で役立つ子ども虐待対応の手引き』（明石書店）

日時：2010年2月15日（月）15時00分～17時00分

会場：滋賀県立大学交流センター2階研修室 参加費：無料（事前登録も必要ありません。）

▼ JR南彦根駅からバスで13分/タクシーで8分 ▼ JR彦根駅からバスで16分/タクシーで10分



主催：滋賀県立大学人間文化学部・
 滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクト
 後援：日本臨床発達心理士会関西支部

＜問合せ先＞ 滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクト
 〒522-8533 彦根市八坂町 2500
 滋賀県立大学人間文化学部 竹下秀子研究室気付
 Tel: 0749-28-8444 Fax: 0749-28-8559
 E-mail: usp-umikaze@nifty.com
 URL: <http://umikaze.sub.jp/kodomo/home.html>